

社会医療法人名古屋記念財団 名古屋記念病院

病院長名 | 長谷川 真司

所在地 | 〒468-8520

愛知県名古屋市天白区平針4-305

交通案内 | 地下鉄鶴舞線「平針」駅から徒歩5分

□ 病院の特徴

名古屋記念病院は、1985年に民間のがんセンターを目指して名古屋市南東部の天白区に設立された民間病院です。病院のシンボル「HOSPY」は、Hospitality and Happy を意味する造語で、HOSPYグループとして新生会第一病院、7つの透析診療所、障害者支援施設等があり、当院はグループの基幹病院としての役割を担っています。

当院は開設当初より、癌と免疫、地域医療を三つの柱として掲げ発展してきましたが、現在は42の診療科と416の病床を有しており主として急性期医療を提供しています。また患者様が納得できる治療を提供できるようにインフォームドコンセントを重視し、500以上の登録医療機関との医療連携、役割分担を推進しています。

□ 研修の特徴

救急医療を中心としたプライマリケアに重点をおいた研修制度であるが、2年目は比較的自由度の高い研修プログラムで、将来の専門分野を視野に入れた制度設計が可能となっている。

言われたことをするだけの研修ではなく、担当医として考え実行することが求められる。誰かが治療するのを横で見ているのではなく、チームの一員として患者を診る研修である。



□ メッセージ

指導医（研修管理委員長）

初期臨床研修は皆さんにとって医師としての大切な入り口です。医学的な知識や手技を学ぶだけでなく、医師としての資格を持ち、コメディカルスタッフと一緒に患者様と向き合う大切な時期です。私たち名古屋記念病院は数多くの初期臨床研修医の先生と勉強してきた歴史があり、上級医やコメディカルスタッフは研修医の皆さんが来られるのを楽しみにしていますし、色々なことを親切に教えていただけます。

当院は400床あまりの中規模病院ですが研修を行うのに適した規模であり、特に救急外来診療では上級医やコメディカルスタッフと協力して研修医の先生方に大活躍していただいています。研修で学べべき頻度の多い疾患(common diseases)はしっかり学べますし、外傷の初期対応も2年間でしっかり経験することができます。研修医の人数も多すぎないため、個々にあった指導を心がけています。

研修医（2年次研修医）

名古屋記念病院は、common diseaseに多く接することができます。研修医の数も多過ぎず少な過ぎず、手技や症例を数多く経験する機会があり指導も行き届いています。さらに当院では医師としてだけでなく人としても尊敬できる同僚・先輩方がたくさんおられます。この病院を選んで本当によかったと思います。まずは一度見学にいらして下さい。この病院の「人」の良さが伝わるのではないのでしょうか。

□ 募集要項

・採用実績	2024年度 9人 ・ 2025年度 8人	
・給与/月額	1年次 300,000円	2年次 381,660円 (※手当含まず)
・当直回数/月	4回	
・当直料/回	15,000~25,000円	
・その他		
・応募連絡先	担当者	職員課
	電話番号	052-804-1111
	Eメール	syokuinka@hospy.or.jp